

光市記者発表資料

平成 29年4月28日

件名

日本の森・滝・渚全国協議会 東日本大震災復興支援事業の実施について

内容

日本の森・滝・渚全国協議会(会長:市川 熙 光市長)では、東日本大震災により壊滅的な被害を受けた会員である岩手県陸前高田市の百選地「高田松原」の再生を支援する取組みとして、会員自らの手で現地に松苗を植栽することとし、宮城県蔵王町、千葉県鴨川市、横芝光町、そして光市において、それぞれ50本ずつ、計200本のクロマツの育苗を進めてきたところです。

来る5月27日(土)に現地で「高田松原再生記念植樹会」が開催される運びとなりましたので、震災復興基金への寄附者(光市民39名)とともに参加し、復興への願いを込めながら1本1本大切に植栽してまいります。

1 事業実施日

平成29年5月26日(金)から28日(日)

- ・5月26日(金) 移動日
- ・5月27日(土) 午前:高田松原再生記念植樹会 午後:現地視察(陸前高田市等)
- ・5月28日(日) 午前:現地視察(岩手県大船渡市) 午後:移動

2 高田松原再生記念植樹会について

- (1)開催日時 平成29年5月27日(土)10時~11時30分
- (2)開催場所 陸前高田市 高田松原地区海岸防災林造成工事敷地内
- (3)植栽予定 抵抗性クロマツ 1, 250本(うち200本を協議会が準備)
- (4)参加人数 約250名(うち協議会関係者は55名(協議会会員13名、光市民39名、事務局3名))
- (5)主 催 岩手県、陸前高田市

3 松苗の発送作業について

5月22日(月)15時から大字三井地内の苗床において、これまで育苗にご協力いただいていた光市林業研究会の会員とともに、陸前高田市に向けて発送するための松苗の梱包作業を実施します。

※最初に市長挨拶を行った後、梱包作業を行います。

なお、苗床は山中にあり場所が分かりにくいいため、取材される場合は事前にお問合せください。

問合せ

担当課 日本の森・滝・渚全国協議会事務局(環境部環境政策課環境政策係)
担当者 中本 智之 電話 0833-72-1465